

社会学部客員教授講演会

ユーザー参加型メディア文化を創出するニコニコ動画

～音楽文化を中心に～

講演者：杉本誠司 氏

(関西大学客員教授、株式会社ブループリント CMO
元株式会社ニワンゴ代表取締役)

ゲームやボカロ（初音ミク）など独自のネット文化を育んできた動画共有サイト niconico(ニコニコ動画) を運営する株式会社ニワンゴ(※) を率いてきた杉本誠司氏による講演です。

(※2015年9月より、親会社である株式会社ドワンゴに合併)

【概要】

ニコニコ動画は、ユーザーが動画を投稿できるだけでなく、配信された動画上にユーザーが直接コメントを投稿できる独特のサービスで登録会員数を増やしてきました。音楽では、ボーカロイド初音ミク、「歌い手」など、音楽の受け手にとどまっていた人々が作り手、送り手になる文化が育ってきました。また、プロ歌手である小林幸子は、ニコニコ動画を通じて、ユーザーとともに新たな境地を開きました。

今回は、ニコニコ動画の概要とともに、新しい音楽文化を創出するメディアとしての側面を中心に、具体的な事例を交えながら、杉本氏の考え方や新しいアイデアについて、語ってもらいます。

【日時】 2016年11月21日(月) 4限(14:40～16:10)

【場所】 第3学舎4号館1階D101教室 ソシオAV大ホール

【主催】 関西大学社会学部メディア専攻

【略歴】 1967年 東京都生まれ。桜美林大学経済学部卒業。気象情報会社のウェザーニューズなどを経て、03年にドワンゴに入社。07年にはニワンゴの社長就任、ニコニコ動画の運営指揮にあたる。